



# アベ改憲に 反対の声を大きくあげましょう！

憲法九条を守ろう！  
安保法制(戦争法)廃止を！



阪急桂駅西口広場集会

主催 西京九条の会・連絡会  
(撮影 豊 2015.7.13)

創刊にあたって

すべての小学校区に「九条の会」を

代表 中村 修

二〇一五年九月一九日に、安保関連法(いわゆる戦争法)が強行採決されて以来、日本の現代史は平和の時代から戦争の時代への過渡期に入りました。過渡期ですから、戦争法・秘密保護法・共謀罪法などを廃止して、元の平和の時代へと戻る可能性もありますし、憲法九条が改憲されて戦争の時代へと移行する可能性も孕んでいます。ですから、今は憲法九条を守る国民平和勢力と、ウルトラ右翼の安倍首相を始めとする改憲戦争勢力との鏖(しのぎ)を削る鏢(つば)競り合いの時です。

九条の会は「憲法九条を守ろう」の一点でまとまっている個人加盟の団体です。西京九条の会連絡会は、各地域(学区)の九条の会の連絡・調整・交流を目的にしています。

憲法九条改悪をストップするためには、圧倒的多数の地域のみなさんと力を合わせなければなりません。そのためにも、私たちは西京区内のすべての小学校区で「九条の会」がつくられ、多くの方が加入してくださることをめざしています。

ぜひ、九条の会にご参加ください。

# 戦争を知らない若い世代の 交流のひろば

私たちの会の活動には高度経済成長期以降に生まれ、戦争を実感していない世代の者も参加しています。以下にその一人の手記を掲載します

## 私がデモに参加し始めたきっかけ

西京区在住 Aさん

二〇一五年七月十五日 二時二十分、私はワゴンセグで衆議院平和安全法制特別委員会での強行採決の模様を見ていた。いわゆる安保関連法（戦争法）強行採決である。これを見て頭にきたのがデモに参加するきっかけであった。

これまでも度々、国会での強行採決をテレビで見たことはあったが自衛隊を海外に送り武器を持つて戦うことで明らかかな憲法違反であることは言うまでもないし多数派が少数派を力ずくで抑え込むことで日本の民主主義が打破される危機を感じたのである。

そこで行動を起こさなければと思った。

インターネットでデモの日程と場所を調べ、土曜、日曜を中心にデモに参加した。



戦争法廃止！円山公園より市役所までパレード

さほど多くはないが、時折り沿道の人が手を振ってくれて「頑張ってください」などの声を掛けられると嬉しくなる。

その後、デモや運動の甲斐もなく同年九月十九日に安保関連法は成立してしまった。

さらには、今年六月十五日には、組織犯罪処罰法改正案（共謀罪）が成立し、意気消沈しそうな状況であったが、東京都議選での自民大敗、仙台市長選での野党統一候補当選など民意の大きな変化を肌と感じ、やはりデモで訴え続けることは、大切だと考えている

手記を寄せていただいたAさんは、休日には全国各地のマラソン大会に精力的に参加されるバイタリティーあふれる方です。



最初に参加したのが、東大阪の小阪駅近くの中小阪公園に集合したデモであった。ちなみにその時もらったラミネート付きの「アベ政治を許さない」のプラカードは今でもよく使っている。その後、左京区百万遍、枚方、岸和田、下京区…とネット情報を頼りに各地を回った。言い回しは異なるがそれぞれの場所でそれぞれのシブレヒコールを行った。

〓〓西京の動き〓〓

原稿募集しています。

ふるってお寄せください。

(ニュース連絡担当まで)